

平成30年1月29日

関係各位

広島大学大学院総合科学研究科長
岩永 誠
(公印省略)

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度本研究科では、下記の要領で教員を公募することとなりました。

つきましては、関係者各位へ周知いただくとともに、適任者の推薦及び応募についてよろしくお取り計らい願います。

また、本公募においては、男女共同参画社会基本法の趣旨並びに広島大学男女共同参画宣言(平成18年10月17日付)の理念及び方針に則り、広島大学の女性教員の割合が相当程度少ない状況を積極的に改善するための措置として、男女雇用機会均等法第8条(女性労働者に係る措置に関する特例)の規定により、女性研究者に限定した公募を実施します。

敬具

記

1. 所属（配属） 広島大学学術院（大学院総合科学研究科 社会文明研究講座）
2. 職名・人員 准教授又は准教授（テニュア・トラック）・1名
3. 採用予定年月日 平成30年10月1日以降のなるべく早い時期
4. 任期又は有期雇用契約期間 **【テニュア・トラック制適用の場合】**
(テニュア・トラック期間) 5年
広島大学のテニュア・トラック制に関する規則に基づき、テニュア・トラック期間が満了する6月前までにテニュア審査を行い、これに合格すればテニュアを付与します。
※ 研究開発力強化法第15条の2の適用を受けるため、労働契約法第18条第1項に規定する無期転換申込権発生までの期間は10年となります。
5. 専門分野 グローバル社会における社会構造（家族、労働、または社会組織）とその変動論
6. 担当科目
教養教育科目：現代社会学，生活をとるまく家族・地域・産業 等
学部（専門教育科目）：動態社会学，同演習，調査で読む現代社会，社会調査演習Ⅰ，

同Ⅱ，特別研究 等

大学院（博士課程前期）：社会構造論，総合科学演習 等

大学院（博士課程後期）：社会環境研究演習 等

この他，教養教育科目や他の学部・大学院の専門教育科目，全学事業も担当することがあります。

7. 応募資格

次の要件をすべて満たす者

- (1) 女性であること。
- (2) 博士の学位を有すること。あるいはそれに相当する能力を有し，上記の専門分野で十分な研究業績と教育実績があること。
- (3) 日本語で教育・研究指導及び学内業務が遂行できること。
- (4) 英語による教育・研究指導ができること。
- (5) 専門社会調査士の資格取得者，あるいは自ら企画・実施した社会調査に基づく研究業績を有すること。

8. 応募書類

- (1) 履歴書：写真添付，メールアドレス，所属学会・学会活動の外，問合せ先2名の連絡先を記載
- (2) 研究業績一覧：各研究業績（著書／論文[学術雑誌掲載論文／学会発表論文他]／その他[書評・翻訳・学会発表等]に分類）ごとに番号を付ける。審査付論文の番号にはアンダーライン，代表的研究業績5点には番号の冒頭に○印を付けること。
*SCI/SSCI/A&HCI/ESCI 論文に該当するものは最後に「SCI」等と表示してください。
*研究業績一覧の最後に博士論文の情報（タイトル，総ページ数，年）を記載ください。
- (3) 代表的研究業績の概要：5点それぞれにつき，日本語400字又は英語200words程度に要約
- (4) 現在までの研究概要と将来の研究計画：日本語1000字又は英語500words程度でA4版1枚
- (5) 教育に関する実績と抱負：日本語1000字又は英語500words程度でA4版1枚
- (6) 最近過去5年間における外部資金の獲得状況（研究費名，代表・分担の別，研究期間，金額を記入）
- (7) 推薦人による推薦状（1通以上）
- (8) その他：英語能力検定証明書など，有用と思うもの
- (9) 研究業績の現物
 - a. 代表的業績5点：印刷現物ないし写しに加え，可能な限り電子データの形で提出
 - b. その他の業績：現物／写しは必要ないが，可能な限り電子データの形で提出

注 ①応募書類は，日本語又は英語で作成することができる。

②応募書類（1）～（6）は，ワード文書（A4版横書き）並びにPDFファイルに保存し，紙媒体と電子データ（USBメモリ等）の両方を送付すること。

③応募書類（9）a. の代表的業績5点に関しては，現物ないし写しの印刷物に加え，PDFファイル（又はワード文書）等に保存し，可能な範囲で電子データ（USBメモリ等）でも提出すること。なお，単著書籍の場合はこの限りでない。

9. 応募期限 平成30年3月28日(水) 17時(日本標準時)(必着)

10. 応募書類送付先

〒739-8521 広島県東広島市鏡山1-7-1

広島大学大学院総合科学研究科長 岩永 誠

※封筒の表に「大学院総合科学研究科社会文明研究講座(社会構造論)教員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留郵便で送付してください。

11. 選考方法

(1) 書類審査

(2) 選考過程で面接のために本学に来学を依頼することがあります。その場合の交通費等については支給できませんので、あらかじめ御了承ください。面接を行う場合は、原則として、英語による模擬授業を行います。

12. 勤務形態

(1) 勤務時間 8:30~17:15(月~金), 休憩時間 12:00~13:00

専門業務型裁量労働制の適用に同意した場合は, 1日7時間45分, 1週間38時間45分働いたものとみなされます。

(2) 勤務日は, 原則として月曜日から金曜日(祝日を除く。)です。

(3) 休日は, 原則として土曜, 日曜, 祝日となります。

13. 給与等

(1) 採用になった方には, 月給制又は年俸制が適用されます。

(広島大学職員給与規則又は広島大学年俸制職員給与規則適用)

(2) 採用となった方には, 本学の規則に基づき, 採用に伴う旅費を支給できる場合がありますのでお問合せください。

【月給制適用の場合】

国, 独立行政法人, 地方公共団体又は国家公務員退職手当法に定める公庫等を退職後, 引き続いて本学に採用される場合は, 退職手当の算定の基礎となる在職期間は通算されません。法人化前の取扱いとは異なりますのでご注意ください。

なお, 他の国立大学法人又は独立行政法人国立高等専門学校機構等を退職後引き続いて本学に採用される場合は, 現所属機関に同様の定めがある場合に限り通算されます。

14. 評価

本学の教員には, 採用以降の業務実績について個人評価を行い, その結果を点数化し, 処遇へ反映します。

15. 募集者名 国立大学法人広島大学

16. その他

(1) 試用期間: あり(6月間)(広島大学職員就業規則)

(2) 応募書類により取得する個人情報, 採用者の選考及び採用後の人事・給与・福祉関係に必要な手続に利用するものであり, この目的以外で利用又は提供することはありま

せん。

なお、採用に至らなかった方の応募書類は、当該採用選考業務終了後、適切な方法にて返却いたします。

- (3) 広島大学では全ての大学教員は「学術院」に所属し、学部，研究科，研究院，病院などの教育研究組織に配属されます。教員は配属された教育研究組織の教育・研究に従事することになりますが、教養教育科目や他の教育研究組織の教育・研究，全学事業を担当することもあります。

17. 問 合 せ 先

広島大学大学院総合科学研究科 社会文明研究講座 材木 和雄

TEL:082-424-6417 FAX:082-424-0754

E-mail: zaiki@hiroshima-u.ac.jp

広島大学大学院総合科学研究科 HP <https://www.hiroshima-u.ac.jp/souka>